

視聴覚教育

NO. 457

発行日

R2. 6. 1

編集・発行

岡崎市 A V L

編集協力

現職研修委員会

学 習 情 報 部

これ知ってる！？

Microsoft Teams

今年度、各主任会で活用されている映像配信ができるソフト。映像配信の他に、チャット機能やファイル共有機能などがあり、双方向で情報を受け渡すことができる。メンバーを指定してチームを組むことで、情報共有や協働作業がしやすく、多くの企業でも活用されている。

Ⅱ視聴覚教育あれこれⅡ

令和2年度学習情報部方針

研究主題

情報活用能力を生かして、超スマート社会を能動的な学び手として生きる子供の育成

研究の重点

①【各教科・領域の授業で横断的に進める 情報活用能力の育成】

超スマート社会を能動的な学び手として生きるために必要な、子供の情報活用能力育成の研究

②【各教科・領域の授業における 効果的なICTの活用】

ICTの効果的な活用を通して、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた研究

③【教師のICT活用指導力の向上と、効率的な校務の実現】

教育の情報化に対応する教師のICT活用指導力の向上と、ICT活用による効率的な校務の実現

各部会の活動

〔広報部会〕

・各種調査の実施と調査結果や分析の広報
・月報「視聴覚教育」など視聴覚ライブラリー発行物の編集協力

〔授業研究部会〕

・一人一台タブレット端末を利用した、個別最適化学習の実践と報告
・岡崎市プログラミング学習モデルカリキュラムの実践と報告

・情報モラル指導や情報活用能力育成推進のための研究

・使いやすい新ポータルサイトの研究と、アプリなどのインターネット教材の活用促進〔研修部会〕

・教師のICT活用指導力向上に向けた研修の計画・実施
・教育の情報化に関する先進校の取組の研究

新しい学びへの挑戦

現職研修委員会学習情報部長 名倉 嘉章

新型コロナウイルス感染防止対策により、学校現場では「子供たちに必要な支援は何か」と、教師が様々な工夫を凝らし、支援を実施しています。休業中の子供たちは、教師から配付された学習プリントに取り組んだり、オンライン学習支援サービスを利用したりして、家庭でも学習を進めました。この休業中の経験は、家庭学習を含めた子供たちの学習の在り方を、教師が再び考えるきっかけとなりました。

本年度より時代の要請に応えるための「岡崎版GIGAスクール構想」が、本格的に始動します。小学校四年生から中学校三年生までの全ての子供にタブレット端末を配備し、全小中学校普通教室の無線LAN化や、高速大容量ネットワーク通信の完備により、だれでも、いつでも、どこでもICTを利用した学習が可能となります。こうして整備された環境により、主体的に未来社会を創造する力を子供たちに育む、新しい学びが構築されると期待しています。

この構想の中で、子供たち個人に紐づけた「M

Yタブレット」により、個々の学習履歴をAIで解析して苦手な問題の克服に取り組んだり、学校生活になじみにくい子供の学習を保障したりと、個別最適化された教育を一層推進することができます。また、ICTの即時性・双方向性といった特性を生かせば、互いの考えをリアルタイムにやり取りするような学習も展開できます。子供たちが「MYタブレット」で主体的に学び、自分自身や他者との対話を通して学びを深めていく、ICTの活用により、主体的・対話的で深い学びが更に実現可能となります。また、この休業中に実現したスマートワークやテレビ会議を通して、私たち教師の働き方も、ICTの活用により大きく変わることが実感できました。教師の積極的なICT利用が、新しい生活様式の定着と、新しい授業のアイデア創造につながります。これから、新たな視点を探り、適切に利用を続けたいものです。

臨時休業が終わり、子供たちが学校に戻ってきました。岡崎の教師の取組により子供たちの健やかな成長を保障し、超スマート社会で新しい時代を創造する力を育むための、新しい学びの実現を推進することが、大きく期待されます。

令和2年度 学習情報部組織

部長

名倉 嘉章（新香山中）
小田 哲也（羽根小）
森 竜師（竜谷小）

教育委員会担当

村田 貴志（総務課学校情報係専門主事）

視聴覚ライブラリー

近藤 雄一（所長補佐）

指導員

河合 泰宏（羽根小） 太田 尚志（竜谷小）

世話係

高瀬 玲子（男川小） 鈴木 広樹（額田中）

各部世話係

〔広報部会〕

鈴木 広樹（額田中） 手嶋 夕菜（羽根小）
岩川 皓司（六北小）

〔授業研究部〕

鈴木 一史（竜海中） 渡邊 智文（大樹寺小）
鈴木 俊宏（北野小） 鈴木奈穂子（新香山中）
服部 将也（梅園小） 水野 利明（矢作中）
中山美奈子（竜南中） 成瀬 正和（緑丘小）

〔研修推進部〕

高瀬 玲子（男川小） 杉山 康子（常磐小）
石谷 遼一（生平小）



各種大会

・研究会の案内

※今年度は日程の大幅な変更があり得ます。ご注意ください。

《研究会》

・三教研ICT活用研究会
↓今年度は中止

・県放送教育特別研究会
（8月25日・ウインクあいち）

・県学校視聴覚教育研究大会

（未定・名古屋市教育会館）

《研修会》

・授業力・教師力アップセミナー

（基礎編）（未定）

・学習情報部自主研修会「TAV」（未定）

《研究論文》

・ちゅうでん教育振興助成（6月12日締切）

・ちゅうでん教育大賞（5月29日締切）

・ICT夢コンテストへ日本教育情報化振興会主催

（応募期間 未定）

・パナソニック教育財団実践研究助成（例年1月下旬締切）

※県や市の教育論文をはじめ多くの機会があります。

※日頃の実践成果をまとめてみましょう。

《コンクール》

・ふるさと岡崎メディアコンクール

・キューブ活用コンテスト

・コラボミュージアムCity作品づくりコンテスト

・RISO「プリントコミュニケーションひろば」など

《児童・生徒のコンクール》

・アジア国際子ども映画祭

・日本こども映画コンクール

・パナソニックKWN日本コンテスト など

ライブラリーだよ

所長

中村 耕

所長補佐

近藤 雄一

職員

鳥居 貴浩

西村 知江

岩尾 誠

鶴田 真紀



連絡先 岡崎市
視聴覚ライブラリー
23-6789

令和2年度が始まりました。新型コロナウイルス感染症対策で大変な毎日をお過ごしだと思いますが、皆様よりしく願います。初回は視聴覚ライブラリーからの学校教育関係者を対象とした支援内容を紹介します。

●教材の貸出し

貸出用教材（マルチメディア含む）を四千本以上保有しています。授業準備、先生方の自主学習用に御利用ください。なお検索・予約は先生方に配付しました「視聴覚・情報教育の手引き」を御参照ください。

●映像の編集・制作に関する支援

視聴覚ライブラリーは、学校行事や児童生徒向けの映像作品制作編集に様々な支援を行っています。ビデオカメラの貸出、デュープリケーターを用いたDVD・CDの複製（著作権上問題ないもの）などです。

●情報モラル出前講座

児童生徒や保護者を対象に、情報モラルに関する講習会を随時行っています。ネット社会の危険な面を紹介したり、トラブル回避の具体的な方法について説明したりします。興味のある方は、御連絡ください。

連絡先 電話 23-6789